

平成 30 年度 広島県管理河川大規模氾濫時の減災対策協議会  
(西部建設事務所管内【東ブロック】)  
議事概要

日 時：平成 31 年 3 月 20 日（水）10：28～11：20

場 所：広島県東広島庁舎 会議棟 会議室

出席者：別紙出席者一覧のとおり

【会議概要】

平成 30 年 7 月豪雨を踏まえた課題及び対応策について了承した。

【意見交換等】

1 被災箇所の整備予定について

○ 東広島市：今回の災害で被害を受けた箇所は「ひろしま川づくり実施計画 2016」の優先順位を上げていかなければいけない。浸水被害の大きかった三津大川の整備予定はどうか。（事務局）：あり方検討会では 4 つの被災形態ごとモデル河川を選定し、再度災害防止に向けた取組を検討した。今後、モデル河川以外の河川にもこうした取組を展開していく。現状調査の結果を見て実施範囲等を検討するが、三津大川など浸水被害が大きかった河川は優先度を上げて取り組む予定としている。

○ 東広島市：再度災害防止に向けた今後のスケジュールを早く示してほしい。今回の災害では黒瀬川が一部越水し、住民が心配している。出水期前には住民に説明しなければいけない。

西部建設事務所東広島支所：対策は進めており、今後も進めていく。

○ 竹原市：当市では、賀茂川が氾濫したときの不安があり、早期に解消していく必要がある。スケジュールを含めて住民と共有できるよう連携していきたい。

2 ホットラインについて

○ 西部建設事務所呉支所：ホットラインはどのように見直すのか。

（事務局）：市町長に必要な情報が伝わるよう、災害対策本部設置後にホットラインを実施する際の連絡先やタイミング等について見直しを検討する。見直し内容は、年度始めの会議で建設事務所長等と調整する。

○ 東広島市：ホットラインは、水位到達情報より水位上昇の予測を教えてもらえた方が災害対策本部長としての判断に役立つ。気象でも雨の見通しだけでなく、特別警報がいつ頃出そうかなどを教えてくれると助かる。7 月豪雨では避難指示を検討中に特別警報のホットラインがあった。

広島地方気象台：担当者レベルでは早い段階から様々な情報提供やホットラインで気象の見通しを伝えているが、7 月豪雨では状況の推移が早かった。今回の災害では、県内に対しても記録的な豪雨の可能性について事前に警告していたが、十分に伝わらなかった点があるかもしれない。特別警報自体は避難の情報に結び付けるものでないことはご承知・ご認識のとおりで、もっと早い段階での情報や危険度を活用いただききたい。

(事務局)：現在の観測状況では、洪水予報河川である黒瀬川及び沼田川以外の水位予測は難しい。

東広島市：今回危険な状況にさらされた箇所については、そういうシミュレーションができるようにしてほしい。

### 3 危険箇所等の情報共有について

- 東広島市：危険な箇所には市でもカメラを設置して監視しているが、このような取組に対する助成制度を検討してほしい。

(事務局)：県でも河川監視カメラの設置を進めているところであるが、現在、国土交通省で安価な簡易型カメラの開発が進められており、こちらにシフトできればより多くの箇所にカメラが設置できると考えている。簡易型カメラがどのようなものか情報収集し、検討していきたい。

竹原市：市単独で対応するのは難しいので、県で対応してほしい。

### 4 水防団（消防団）との連携について

- 東広島市：今回、入野川の宮領地区で浸水が発生したことに関連して、河川管理者・市町・消防団の情報伝達や連携はうまくいったのか。

広島県土木建築局：水防活動の参考となる水位情報は県から市町に送っているが、今回の災害では水位超過した箇所数が多くて消防団は対応できなかったと思う。

東広島市：出水期前に、予防的に対応することが大事。関係者が危険な箇所を一緒に点検する等、河川の危険箇所に関する情報共有が必要だと思う。

竹原市：災害から時間が経たない時期にどういう取組をするかが大事。

### 5 県民の避難行動調査の分析結果について

- 東広島市：県民の避難行動の調査について、次期出水期までに報告できることはあるか。

(事務局)：危機管理部局によると、これまでに面接による調査を実施し、4月から郵送によるアンケート調査を行うとのこと。今後アウトプット等があれば協議会で報告する。

平成30年度 広島県管理河川大規模氾濫時の減災対策協議会(西部建設事務所管内【東ブロック】)  
出席者名簿

<委員>

機 関 名	委 員	出 席 者		備 考
		役 職	氏 名	
呉市	市 長	欠 席		
竹原市	市 長	市 長	今 榮 敏 彦	
東広島市	市 長	市 長	高 垣 広 徳	
大崎上島町	町 長	欠 席		
気象庁 広島地方气象台	台 長	次 長	清 水 直 幸	代 理
広島県 土木建築局	局 長	局 長	三 上 幸 三	
広島県 西部建設事務所呉支所	所 長	支 所 長	長 田 和 久	
広島県 西部建設事務所東広島支所	所 長	支 所 長	幸 野 潔	